



平成 23 年 1 月 26 日

各 位

会社名 イワキ株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩城 修
(コード番号 8095 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 高野 滋
(TEL. 03-3279-0481)

(訂正)「平成 22 年 11 月期決算短信」に関する一部訂正について

当社は、平成 23 年 1 月 14 日に発表いたしました平成 22 年 11 月期決算短信について、一部誤りがありましたので、下記の通り訂正いたします。なお、訂正箇所については下線を付して表示しております。

記

該当ページ：P 8 (2. 企業集団の状況)

【訂正前】

当社グループは、イワキ株式会社(当社)及び子会社 1 2 社、関連会社 2 社で構成され、医療用医薬品、一般用医薬品、医薬品原料、電子工業用薬品、表面処理薬品、食品及び食品原料等の製造販売、動物用医薬品、体外診断用医薬品、検査用試薬、香料原料、化成品の販売、プリント配線板等の製造プラントの製造及び販売等の事業活動を展開しております。

なお、(以下省略)

事業区分	事業の内容	会社名
	(省 略)	
その他	プリント配線板等の製造プラントの製造及び販売 コンサルティング業務	メルテックス(株) 東京化工機(株) (株)イワキ総合研究所 岩城有限公司

【訂正後】

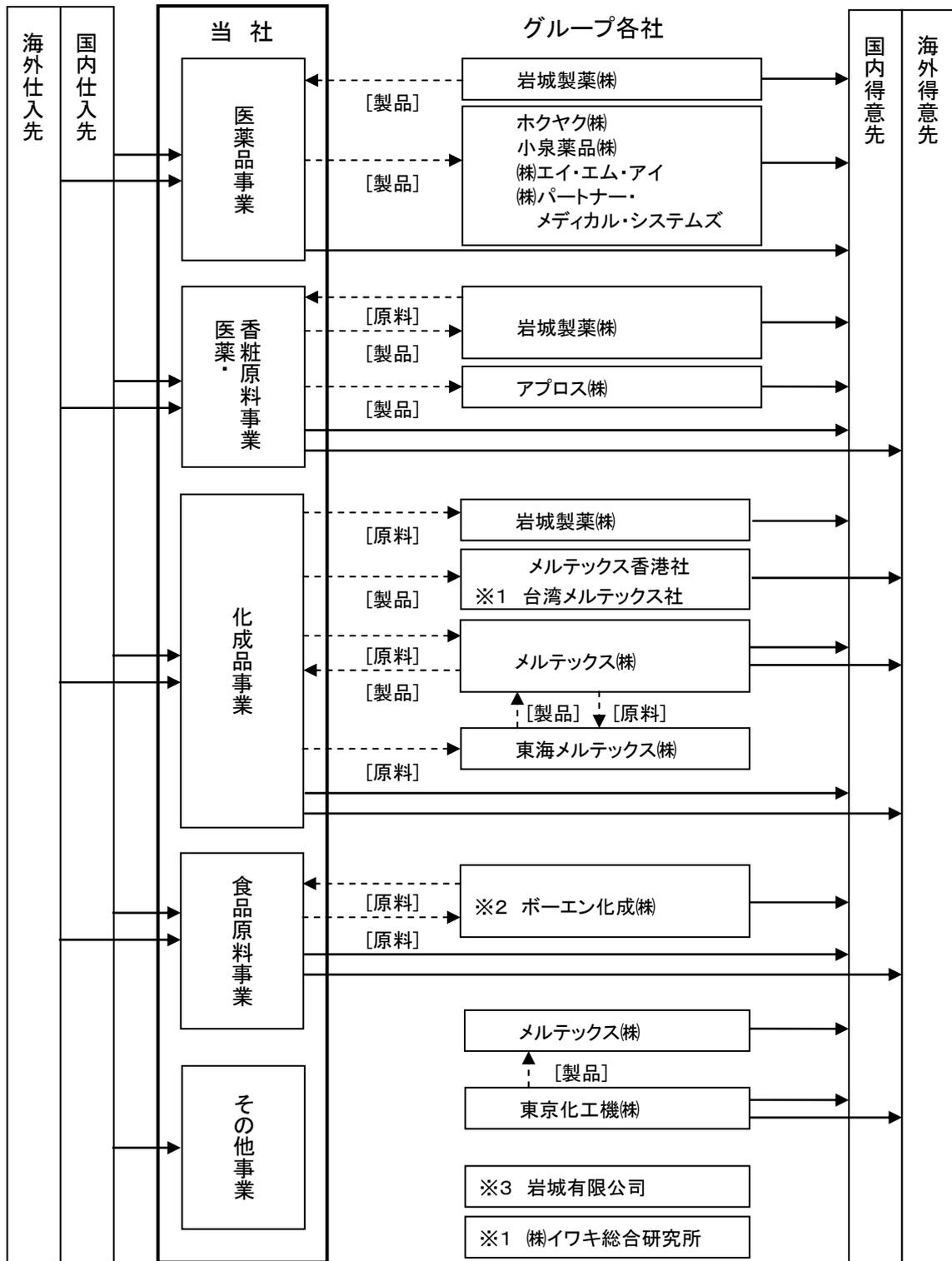
当社グループは、イワキ株式会社(当社)及び子会社 1 3 社、関連会社 2 社で構成され、医療用医薬品、一般用医薬品、医薬品原料、電子工業用薬品、表面処理薬品、食品及び食品原料等の製造販売、動物用医薬品、体外診断用医薬品、検査用試薬、香料原料、化成品の販売、プリント配線板等の製造プラントの製造及び販売等の事業活動を展開しております。

なお、(以下省略)

事業区分	事業の内容	会社名
	(省 略)	
その他	プリント配線板等の製造プラントの製造及び販売 コンサルティング業務	メルテックス(株) 東京化工機(株) <u>弘塑電子設備(上海)有限公司</u> (株)イワキ総合研究所 岩城有限公司

【訂正前】

事業の系統図は次のとおりであります。

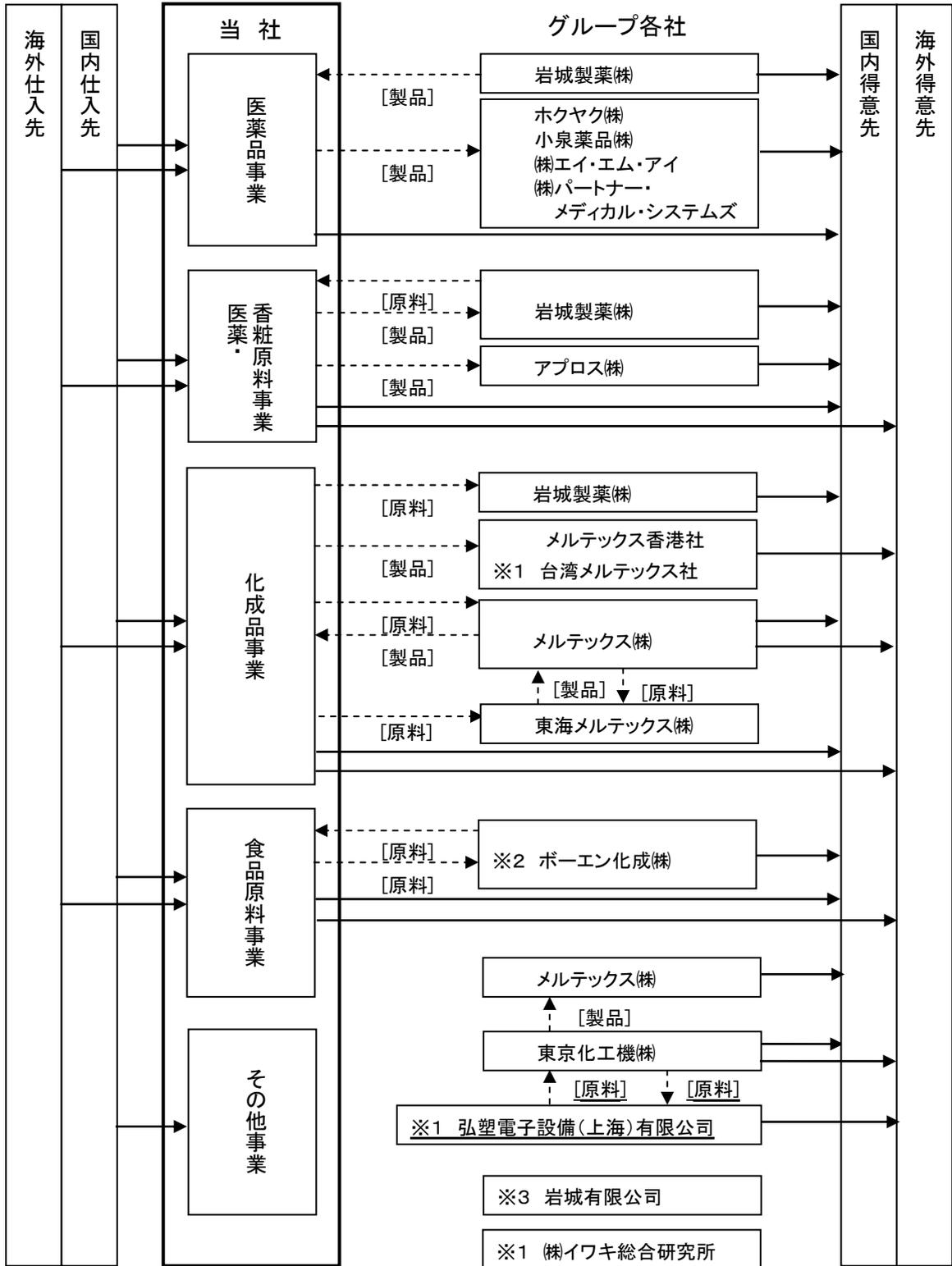


-----▶ グループ内取引 [] 主な取引内容

- (注) 無印 連結子会社
 ※1 非連結子会社
 ※2 関連会社で持分法適用会社
 ※3 関連会社で持分法非適用会社

【訂正後】

事業の系統図は次のとおりであります。



-----▶グループ内取引 []主な取引内容

- (注) 無印 連結子会社
- ※1 非連結子会社
- ※2 関連会社で持分法適用会社
- ※3 関連会社で持分法非適用会社

該当ページ：P 1 8 (6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

【訂正前】

当連結会計年度 (自 平成 21 年 12 月 1 日 至 平成 22 年 11 月 30 日)
1. 連結の範囲に関する事項 連結子会社 10 社 岩城製薬株式会社 メルテックス株式会社 ※ ホクヤク株式会社 小泉薬品株式会社 株式会社エイ・エム・アイ 株式会社パートナー・メディカル・システムズ アブロス株式会社 メルテックス香港社 ※ 東海メルテックス株式会社 ※ 東京化工機株式会社 ※ ※ メルテックス株式会社とその連結子会社については、平成 22 年 10 月 8 日付にて同社が自己株式を取得し、持分比率が上昇したことにより、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。 非連結子会社 2 社 株式会社イワキ総合研究所 台湾メルテックス社 連結の範囲から除いた非連結子会社は、総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等がいずれも小規模であり全体としても連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていません。 2. 持分法の適用に関する事項 関連会社 1 社 ポーエン化成株式会社について持分法を適用しております。 なお、非連結子会社 2 社、関連会社 1 社 岩城有限公司は連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要な影響を及ぼしていません。

該当ページ：P 2 1 (4) 退職給付引当金)

【訂正前】

当連結会計年度 (自 平成 21 年 12 月 1 日 至 平成 22 年 11 月 30 日)
(追加情報) 当連結会計年度より、「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3) (企業会計基準第 19 号平成 20 年 7 月 31 日)を適用しております。なお、この変更により、当連結会計年度の損益に与える影響はありません。

【訂正後】

当連結会計年度 (自 平成 21 年 12 月 1 日 至 平成 22 年 11 月 30 日)
1. 連結の範囲に関する事項 連結子会社 10 社 岩城製薬株式会社 メルテックス株式会社 ※ ホクヤク株式会社 小泉薬品株式会社 株式会社エイ・エム・アイ 株式会社パートナー・メディカル・システムズ アブロス株式会社 メルテックス香港社 ※ 東海メルテックス株式会社 ※ 東京化工機株式会社 ※ ※ メルテックス株式会社とその連結子会社については、平成 22 年 10 月 8 日付にて同社が自己株式を取得し、持分比率が上昇したことにより、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。 非連結子会社 <u>3 社</u> 株式会社イワキ総合研究所 台湾メルテックス社 <u>弘塑電子設備(上海)有限公司</u> 連結の範囲から除いた非連結子会社は、総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等がいずれも小規模であり全体としても連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていません。 2. 持分法の適用に関する事項 関連会社 1 社 ポーエン化成株式会社について持分法を適用しております。 なお、非連結子会社 <u>3 社</u> 、関連会社 1 社 岩城有限公司は連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要な影響を及ぼしていません。

【訂正後】

当連結会計年度 (自 平成 21 年 12 月 1 日 至 平成 22 年 11 月 30 日)
(<u>会計方針の変更</u>) 当連結会計年度より、「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3) (企業会計基準第 19 号平成 20 年 7 月 31 日)を適用しております。なお、この変更により、当連結会計年度の損益に与える影響はありません。

該当ページ：P 4 6 (3) 退職給付引当金)

【訂正前】

当事業年度 (自 平成 21 年 12 月 1 日 至 平成 22 年 11 月 30 日)
(追加情報) 当事業年度より、「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3) (企業会計基準第 19 号 平成 20 年 7 月 31 日)を適用しております。なお、この変更により、当事業年度の損益に与える影響はありません。

【訂正後】

当事業年度 (自 平成 21 年 12 月 1 日 至 平成 22 年 11 月 30 日)
(会計方針の変更) 当事業年度より、「退職給付に係る会計基準」の一部改正(その3) (企業会計基準第 19 号 平成 20 年 7 月 31 日)を適用しております。なお、この変更により、当事業年度の損益に与える影響はありません。

該当ページ：P 5 0 (損益計算書関係)

【訂正前】

当事業年度 (自 平成 21 年 12 月 1 日 至 平成 22 年 11 月 30 日)
※ 1. 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。
商品売上高 2,652,394 千円
商品仕入高 7,030,859
受取利息 20,873
受取配当金 53,107
受取賃貸料 14,639

【訂正後】

当事業年度 (自 平成 21 年 12 月 1 日 至 平成 22 年 11 月 30 日)
※ 1. 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。
商品売上高 3,429,305 千円
商品仕入高 <u>11,562,801</u>
受取利息 20,873
受取配当金 <u>94,082</u>
受取賃貸料 <u>25,125</u>

以上